

ルート案内時の注意点

- 表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。
- 道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。
- ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除をしたときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。
- 距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。
- 距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。
- 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 別売のシガーライターコード(12V / 24V車対応)をご購入し、大型車で使用する場合、ナビゲーションが設定するルートが大型車に適した「道幅」や「高さ制限」を考慮しないため、実際にはそぐわない案内がされることがありますのでご注意ください。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。
 - どれか1カ所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
 - 経由地付近でルートがつかないことがあります。
 - 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
 - 距離優先の探索でも、細街路は、安全上最短ルートとならない場合があります。
 - 細街路から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。
 - 現在地と目的地が遠すぎる場合。(目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。)
 - 交通規制で目的地や経由地まで到達できない、または極度に迂回したルートしかない場合。
 - その他、条件によってはルート探索できない場合があります。
- 以下のようなルートが表示されることがあります。
 - ルート探索しても、現在地(自車)マークの前または後からルートが表示されることがあります。
 - 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
 - ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。
この場合は現在地(自車)マークが現在地とずれている可能性がありますので、現在地(自車)マークが正しい道路に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
 - 登録地点、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
 - **一般優先** に設定をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。ルートを修正するときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - 陸路のみで目的地に到着できるときや **探索条件** でフェリーを優先“する”に設定をしていなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみを航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認のうえ、利用してください。